



2020年7月6日

「ドローンによる屋根調査及び浸水リスク調査」の提供開始

SOMPOリスクマネジメント株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:桜井 淳一、以下「SOMPOリスク」)は、SOMPOグループでの保険事故や広域災害時におけるドローン調査等の経験を活かし、ドローンを活用したコンサルティング事業を開始します。第一弾メニューとして、7月6日から「ドローンによる屋根調査及び浸水リスク調査」(以下「本サービス」)の提供を開始します。

1. 背景

一般的に高所や屋根等の点検は足場の準備、高所作業による作業者の安全確保等により、多額の費用や時間を要します。このため、適時の点検が行えず、屋根の浮き等の発見が遅れ、風災(屋根のめくれ)や風災による水濡れ損害(めくれた箇所から雨水の浸入)につながるものが少なくありません。また、平坦に見える敷地でも、実際には高低差があり、浸水リスクの高い場所を事前に把握するためには、微細な地形を把握する必要があります。

このようなリスクについて、SOMPOリスクでは、熟練オペレーターと構造設計一級建築士を中心にしたドローン調査チームを立ち上げ、本サービスの提供を開始することとしました。

2. 本サービスの概要

(1) 内容

今後発生のおそれがある台風等による風水災に備えて、建屋(例えば、工場や倉庫等)の屋根及び敷地の浸水リスクについてドローンを用いて調査いたします。

(主なサービスメニュー)

- ① 屋根調査
- ② 浸水リスク調査
- ③ オプション1: 3D浸水アニメーション

オプション2: ドローンリモートライブ調査(調査状況をリアルタイムかつ高画質でリモート共有) ※要相談 <別紙(1)参照>

(2) 特長

- ① 屋根等の点検に必要な仮設の足場等が不要であるため、比較的容易かつ広範囲の調査が可能となり、早期に修理等が必要な箇所をスクリーニングすることが可能です。
- ② ドローンで撮影した画像を3次元処理することで、敷地内の詳細の地形データを得ることができ、敷地内の浸水しやすいウィークポイントを見つけることができます。
- ③ 調査結果を写真や動画で保存し、前回の調査結果と比較することで、経年の変化を確認することができます。また、万が一、損害が発生した場合に平時の調査結果を参照することで迅速な確認が可能となります。
- ④ 豊富な経験と知識を有した熟練者が、ドローンを操縦します。<別紙(2)参照>

(3) 費用・期間 (*1)

【1】費用

60万円（税抜）～ 【オプション1：25万円（税抜）】

【オプション2：要相談】

【2】期間

約2.5か月～

*1 調査対象規模や支援内容により異なります。

3. 受注目標

年間20件、約1,200万円の受注を目指します。

4. 今後の展開

SOMPOリスクは、ドローンを用いた本サービスを通じ、企業や地方自治体の支援に取り組み、皆さまの安心安全活動に貢献してまいります。

SOMPOリスクマネジメントについて

SOMPOリスクマネジメント株式会社は、損害保険ジャパン株式会社を中核とするSOMPOホールディングスのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「サイバーセキュリティ事業」を展開し、全社的リスクマネジメント（ERM）、事業継続（BCM・BCP）、サイバー攻撃対策などのソリューション・サービスを提供しています。

サービス内容に関するお問い合わせ先

SOMPOリスクマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部

事業開発部 [担当：山本 匡、高橋]

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

TEL：03-3349-9853（直通）

報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPOリスクマネジメント株式会社

総合企画部 [担当：野本]

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

TEL：03-3349-5102（直通）

以上

別紙 1

(1) ドローンリモートライブ調査（調査状況をリアルタイムかつ高画質でリモート共有）
ドローンを用いた調査状況の映像データをリアルタイムで別拠点にて共有した上で、お客さまとコミュニケーションをとり、意見交換をしながら調査内容の説明を実施します。

【ドローン調査画像イメージ】

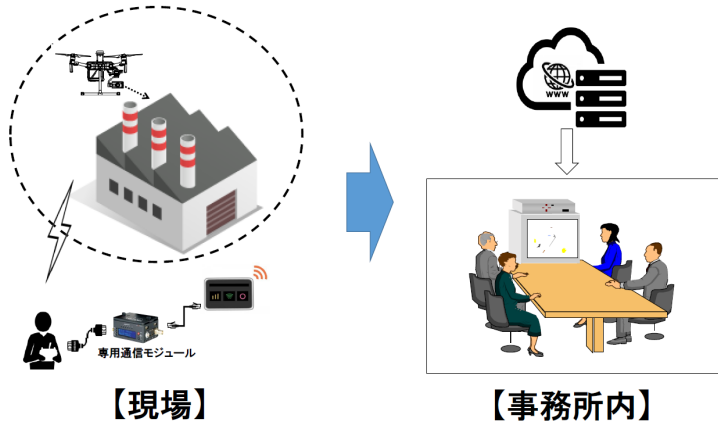
<屋根の浮き、折半屋根ボルト、排水滞留物>



<3D合成画像+浸水シミュレーション>



<敷地高低調査>



例えば、以下のようなケースが考えられます。

- ①現場はドローン操縦者+補助者（SOMPOリスク）とお客さま施設の案内者で担い、撮影映像はリアルタイムで伝送します。
- ②伝送された映像は、お客さまと評価者（SOMPOリスク）が本社等の事務所内で受信し共有します。
- ③共有した映像を基に、お客さまと会話しながら現状説明と質問を受けます。

なお、本サービスの実施に当たっては、事前に通信状況等の確認が必要となります。現場の通信状況等によっては実施できない可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

(2) SOMPOリスクドローンオペレーターの紹介

操縦者名	高橋 良仁	
保有資格	DJI インストラクター 陸上特殊無線技士	
経 験	ドローン操縦歴：約 6 年	
	累計飛行時間：600 時間超	
	累計飛行回数：5,000 回超	
活動状況 紹介	熊本地震不明者捜索に協力	
	東京消防庁や地方自治体との合同訓練参加	
	新宿区らと超高層ビル群での避難誘導実験	
	2018年西日本豪雨や2019年台風15号の被災地調査	
https://www.youtube.com/watch?v=P11bQvEcPUY DJI Stories -「NEW GENERATION ANALYSIS 事故現場の視覚化」		